

第一回 四宮漣山三曲の会

生まれ故郷の熊本に縁の演奏家を迎えて

特別出演

岡村 慎太郎

賛助出演

松野 孝子

菊央 雄司

井上 洋子

都山流本曲

寒月 《作流祖 中尾都山》

地歌

海人小舟 《作不詳》

胡弓本曲

千鳥の曲 《作吉沢検校》

箏曲

春の夜 《作宮城道雄》

地歌

萩の露 《作幾山検校》

2022年 10月29日(土)

13:00 開場 14:00 開演

植木文化ホール (熊本市植木文化センター内)

●熊本市北区植木町岩野238-1 ☎096-272-6906

入場料 3,000円

小学生・中学生・高校生 **無料**

大学生 1,000円

※未就学児のご入場はご遠慮ください。また事前にチケット半券へご連絡先のご記入をお願いいたします。

チケットのお申し込み・お問い合わせ先は

四宮漣山 ☎090-3486-5795

Mail: renzan1124@gmail.com

〒865-0061 玉名市立願寺1177-1



四宮 漣山 RENZAN SHINOMIYA

小学5年の頃、葦北郡田浦町の自宅で聞いた尺八の音色に心を奪われる。その後尺八との出会いはないままに、就職した京都できっかけがあり昭和45年に小山菁山師に手ほどきを受け、紆余曲折が有るも50年間尺八は人生と共に有り、生きる支えとして続ける。都山流大師範、心音代表、悠遊主催
1999～2003年 大原宝泉院にて、春・秋に水琴窟とのコラボで多くのマスコミに取り上げられて、テレビ放映多。その後、天台声明や他楽器とのコラボ。宝泉院は一躍全国に知れわたり、大原の観光スポットになる。
2003～2013年 ドイツ国際平和村の子どもたちを支援する為に「心音（コトネ）」を立ち上げて10年間演奏活動をして収益金全額を送り続ける。
2007年 NHK邦楽オーディション合格。
2009～2019年 高倉小学校で授業の一環で6年生に尺八を教え、2月に箏と合奏発表会も（2020年コロナで中断）
2013～2019年 嵯峨野の古利、厭離庵の支援の為に、春・秋に演奏会を開催してチケット代金を支援。
2006・2013年 山本邦山師・藤原道山師をゲストにチャリティーコンサートを実施する。
2021年 熊本五名にUターンして、このコンサートをきっかけに熊本での邦楽の普及に取り組みたいと願っている。

特別出演 岡村 慎太郎 SHINTARO OKAMURA

東京芸術大学卒業、同大学院修了。在学時、宮中桃華楽堂にて御前演奏。
東京芸大推薦による奏楽堂デビューコンサート「岡村慎太郎リサイタル」開催。
三味線組歌、箏組歌を菊藤松雨師に師事、両巻伝授。
文化庁新進芸術家国内研修制度研修生。
京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター共同研究員（06～07年度）。
エリザベト音楽大学非常勤講師。
都立大江戸高校講師。NHK邦楽オーディション合格。
第34回宮城会華曲コンクール1位。第6回賢順記念華曲コンクール奨励賞。
第22回全国邦楽コンクール最優秀賞。第7回「静岡の名手たち」オーディション合格。
地唄を中心に箏・三弦の音を追求している。



菊央 雄司 YUJI KIKUO

古生田流箏曲、野川流三絃、上方系胡弓、平家琵琶 演奏家。
人間国宝故菊原初子の後継者菊原光治師に12歳で入門。上方胡弓を菊津木昭師に師事。
野川流三味線本手組歌及び古生田流箏組歌、両巻を伝授。
地歌舞地方として舞台やTVに出演する等、地歌三味線の伝統を承継しながらも現代邦楽やオペラ、和太鼓等とも共演をする新しいスタイルでの演奏にも目を向け、韓国、ヨーロッパ各国等でも公演。
長谷校校記念第6回全国邦楽コンクール最優秀賞、文化庁奨励賞、大阪舞台芸術新人賞
大阪市咲くやこの花賞、大阪文化祭奨励賞、日本伝統文化振興財団賞を受賞。
菊央雄司リサイタル「じうた人」など多数開催。
公益社団法人当道音楽会会員、琴友会所属、「菊央雄司地歌の会」主宰。NHK文化センター
西宮ガーデンズ教室講師。平家語り研究会会員。文楽研修生講師。



長谷校校記念くまもと全国邦楽コンクール最優秀賞受賞者

植木文化ホール (熊本市植木文化センター内)

熊本市北区植木町岩野238-1 ☎096-272-6906

アクセス

- 植木1Cから国道3号を熊本市内方面へ車で15分
- JR植木駅から車で約15分
- 五霊中学校前バス停又は、植木5丁目バス停から徒歩5分

新型コロナウイルス感染症防止対策のお願い

当日はマスクの着用（開演中を含む）、手指の消毒など新型コロナウイルス感染症防止対策にご協力をお願いいたします。また咳・発熱など風邪の症状のある方はご来場をお控え下さいますようお願いいたします。

